

2023年
9月

南風

ふれあい南伊豆ホスピタル

第241号

● 当院では、患者様が地域で安心して暮らしている為の支援をすすめています ●

編集・発行 医療法人社団 辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル 〒415-0151 賀茂郡南伊豆町青市 848 TEL 0558-62-1461 FAX 0558-62-0510

🍁 作業療法(OT)とは?

皆さんは、「リハビリテーション」というと「歩行訓練」や「着替えや入浴」の生活に必要な動作訓練など、主に体の動きに関する訓練というイメージを持つと思いますが、精神科作業療法では塗り絵・麻雀などの卓上で行う作業や風船バレーや体操などの体を動かす作業、活動を患者様に提供しています。

目的としては、本人にとって興味関心がある作業を提供することによって活動性や自主性が高まり日中寝ている時間を減らし意欲的な生活へと繋がることを目指しています。

- 実施日 / 毎日(年末年始を除く)
- 時間 / ① 9:15~11:15、② 13:30~15:30 の二部構成
- 活動場所 / 病棟内 or センターOT室



🍁 「病棟内でのOT」と「センターOT」の違いは?

作業療法(OT)は主に、各病棟の食堂と病棟の外にある作業療法室(センター)の2箇所で行っています。各病棟でのOTは、その各階の患者様が対象となっています。一方でセンターOTは、全病棟の患者様を対象にして、センター室で行っています。

この活動場所の違いは主に活動規模が異なることです。普段、病棟内で過ごしているとその階が一つの「社会」となりそこで生活範囲が完結しています。

しかしセンター室を利用することにより、病棟から出て他の病棟の交流することで生活範囲が拡大し、社会性が向上します。

● センターOT・勉強会での調理



● 病棟OTでの創作活動



🍁 プログラム表(ある病棟の一例)

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
午前	フリー	手工芸	手工芸	フリー			
午後	創作	フリー	カラオケ	スポーツ	フリー	合唱	スポーツ

新人OTスタッフへのインタビュー!!



● 渡辺さん

まだまだ不慣れな点も多いですが、先輩 OT スタッフの指導の下日々切磋琢磨しています。患者様と創作、カラオケ、リラクゼーションと様々な活動を行う事ができ、楽しく過ごしています。私自身も患者様に楽しいと思ってもらえるようにこれからも努力します。また、私は 6F 病棟を担当させて頂いています。

6F は新しく入院してきた患者さんが中心なのでそういった方とも安心して過ごせるような環境づくりに努めます。

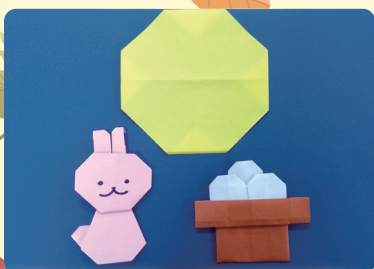


● 横田さん

入職してから病棟の作業活動を覚え患者様の退院支援に携わってみて思ったことは、学校で習ってきたこととは全く違い、すべてが初めての体験だったので失敗することが多かったです。先輩方の心優しい声掛けがあり何とかやっています。

患者様の退院支援では、実際に退院後の生活の場に出て患者様と一緒に相談しながら生活上のアドバイスをしています。退院に向けて支援できる職場で自分自身もスキルアップできる場になっていると思います。この経験を活かして、患者様に頼られる OT スタッフになれるように頑張ります。

📖 患者さん達の創作品 📖



今年の十五夜は、9月29日ですね。

ふれあい南伊豆ホスピタル
☎0558-62-1461



2023年9月発行 Vol.241

【監修】山本 善治
【構成・編集】安室 匠
【デザイン】F&Y
【作業協力】支援センターふれあい
利用者の皆さん
ふれあい南伊豆ホスピタル
広報委員会